

「新しい前進」

会長 三品 優次



TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2895回 例会
プログラム
ロータリーと私と職業
No.2722 10月9日(木)

次週以降の予定

10月16日(木) 米山記念奨学会事業について
10月23日(木) モンゴルとの国際交流
10月30日(木) ガバナー公式訪問

第2894回 例会報告

2014年 10月2日(木)

会長挨拶・報告



早くも10月に入りました。ロータリーの10月の強調事項は職業奉仕月間と米山月間です。米山記念奨学会への寄付は、会員の皆様の善意により任意の寄付ですが、今年度の地区目標は1人16,000円を考えています。藤井正義委員長を助ける意味でも多くの皆様のご協力をお願いいたします。また今月は10月4日と5日の2日間、地区大会が開催されます。5日は朝9時から本会議が開会されます。朝早くからの移動となりますが、よろしくお願いたします。さらに16日には渡 地区米山委員長、30日には羽部ガバナーをお迎えしての例会となりますので出席方重ねてお願いいたします。

報告

先日終了いたしました藤井照也会員のお母様の葬儀のお手伝いをいただいた役員・理事の皆様ありがとうございました。

滝川春秋クラブより6クラブゴルフ対抗戦の案内が届いております。詳細は、ゴルフ同好会にお伝えしておりますので、参加希望の方はゴルフ同好会へ連絡して下さい。

幹事報告



1. 芦別・留萌RCより10月例会プログラムが届いております。
2. 5日(日)は地区大会です。登録者はお忘れのないようご出席下さい。バスの出発時間は7時です。6時45分までにお集まり下さい。
3. 先週、8月豪雨災害義金の募金箱を各テーブルに廻しました。その結果、31,400円を29日地区に送金しましたので

ご報告いたします。皆様のご協力有難う御座いました。

4. 本日、午後6時30分より第10回定例理事会を開催いたします。役員・理事のご出席をお願いいたします。

5. 10月17日(金)18時30分よりホテルスエヒロで指名委員会を開催いたします。

10月の祝福

委員会・同好会報告

親睦委員会 水原 勝之 委員長

木曜フォーラム10月16日(木)18時、やまもとにて行います。講師は佐藤会員。

SAA 鈴木 英光 会員

今日から席が干支の順に変わりました。

そらぶち支援特別委員会

竹田 行宏 委員長

10月12日(日)丸加高原で13時から、そらぶちフェスティバル2014を開催いたします。その中でガーデン自動湯水装置寄贈お披露目式を行います。当日はメイクアップの対象となっております。役員・理事の方は切に出席をお願いいたします。

先週のプログラム

《クラブ管理運営委員会担当例会》

～会員卓話～

「伊勢神宮式年遷宮について」



山根 英治

クラブ管理運営委員長

本日は、第62回伊勢神宮「式年遷宮」についてお話をします。

伊勢神宮について、メディア等で知って思いますが、より深く理解をしていただきたく卓話をします。合わせて昨年は、出雲大社も60年に一度の改修遷宮を取り

行いました。地上40数メートルの社、権宮司の婚約など内宮と外宮と150数社の社から成り立っています。昨年10月2日に内宮、5月に外宮が執り行われ年内に全ての神社で遷宮が行われます。

ここでビデオを10分位見ていただきます。BSで放送され石坂浩二さん司会です。伊勢の遷宮の起源と歴史を簡単に説明していますので宜しくお願いします。

起源第40代天武天皇の命により、次の持統天皇の時(690年)に第1回が行われる。「古事記」「日本書紀」も編集される。その後、1300年に渡り遷宮が行われた。しかし第40回から41回の間、123年間は取り行われなかった。戦国時代(応仁の乱)の為に財政支援が出来なかった為。

ここで西暦2014年、日本では年号「平成」ですが、日本では皇紀というのがあります。2月11日(建国記念日)(紀元節)は初代神武天皇から今上天皇まで125代目です。「万世一系」世界に冠たる日本の制度 皇紀2674年

再開は信長・秀吉の尽力により家康へとつながり江戸幕府は支援した。その後、明治・大正・昭和の戦前までは「国家神道」として国の元に行われた。

終戦の敗戦により、GHQより「神道指令」が出され政教分離が憲法に明示された。この事により、神社は国の元を離れ1宗教法人となる。その為に神社界は神社本庁を設立し、各都道府県に庁を置き、北海道では各支庁ごとに支部を設けた。これにより伊勢神宮は皇室の直割となる。全国神社8万社の「本宗」として現在に至る。

●では、なぜ式年遷宮を行うのか？

1つは、技術の伝承です。第一鳥居の五十鈴川にかかる「氏橋」があります。これはクギを使わず木の組み合わせだけでします。これには宮大工はもとより、船大工をも集めてやります。このようにお宮を建てる職人をはじめ、装束・神宝をすべて新しくします。工法は、自分勝手にアレンジすることは出来ません。工法・形、全てが古来よりの方法で行います。

1つは、常若の思想。いつまでも若々しく瑞々しいこと。例えば、お正月もそうです。1年の計は元旦にある。大晦日には1年間のご加護に感謝し、新し

い1年は良い年になるよう、1年の米作りも長い単位では年毎に収穫が変化する為、還暦も60年経て又新しい人生を考える事、古いものに感謝し、新しい未来に託す、永遠の循環の中に新しい活力を見いだす。これは日本独特で永遠の考え方の違いです。木の文化は再生する日本の文化、西洋の石文化は再生では再利用する。

●神社の呼び方

神を ーる神社、天皇を ーる神宮、天満宮、八幡宮、金刀比羅神社、稻荷社

ニ コ ニ コ B O X

三品 優次会員

今月もよろしくお願いいたします。

篠島 弘会員

昨日10月1日より、勤務先を「医療法人社団しのじま皮ふ科」に改組、改称し理事長に就任して。

神部 洋史会員

ニコニコBOX委員会の席に座ることになって。

川原 弘嗣会員

結婚祝いを頂きありがとうございます。

佐伯 敏和会員

結婚祝いを頂きありがとうございます。

西村 恒則会員

結婚祝いを頂きありがとうございます。

横山 和幸会員

結婚祝いを頂きありがとうございます。

深 和範会員

結婚祝いを頂きありがとうございます。

近藤 正孝会員

結婚祝いを頂きありがとうございます。

小山 進会員

誕生を祝っていただいて！

山根 英治会員

担当例会を終えて、卓話をさせて頂き。

会長／三品 優次
幹事／深澤 和範
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL(0125)22-3344
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。